「廃プラデータカード」
Ver.1.0

2026年７月

（一社）日本建設業連合会
環境委員会 建設副産物部会

— 確かなものを地球と未来に —
一般社団法人 日本建設業連合会
JAPAN FEDERATION OF CONSTRUCTION CONTRACTORS

「廃プラデータカード」のコンセプト

【目　的】

現場と中間処理施設との連携でプラ新法（プラスチックに係る資源循環の促進等に関する法律）の掲げる再資源化（再資源化等含）を実現します。

【概　要】

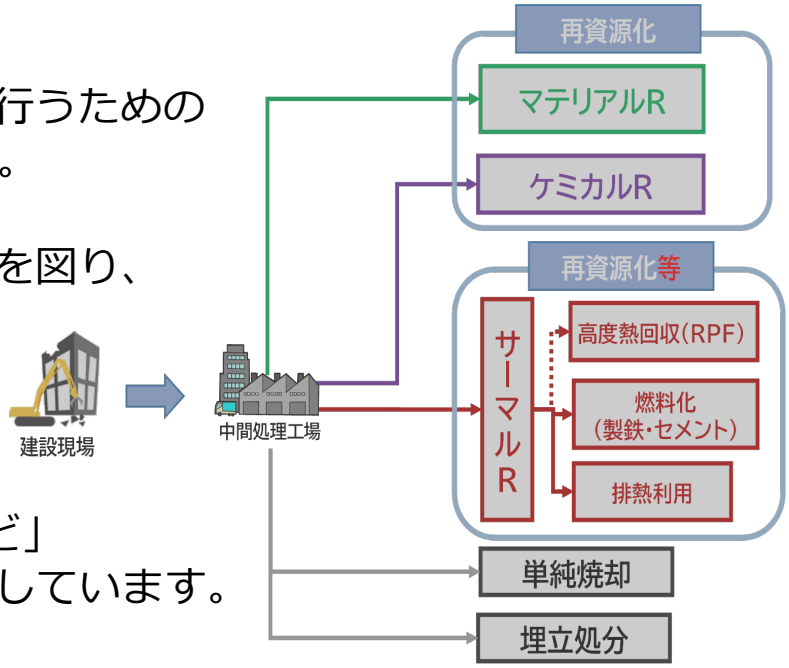
1. 現場発生の廃プラを再資源化（再資源化等含）を行うためのカードであり、処分方法は【図-1】を想定します。

2. 日建連の「廃プラ分別・レベル１～４」と整合性を図り、分別の方法を示します。

   https://www.nikkenren.com/kankyou/recycle/pdf/wastepla_hint.pdf

3. 条件付き受け入れ可能品について、「排出抑制・再資源化等の実施で留意すべき点など」として記載し、現場分別時の注意事項として明記しています。

4. どのような資材・製品から廃プラとなって発生したのか、それがどのような分別（L1～L4）によって最終的にどの様になるのか（製品原料・熱回収エネルギー源・埋立）を明確にし、再資源化（再資源化等含）の理解を深めます。



【図-1】

廃プラスチック分別のヒント（日本建設業連合会発行）

廃プラスチック 分別のヒント

注意 廃プラスチックのリサイクル環境は、地域により違いがあります。分別を計画する場合は、委託予定処分業者と事前によく打合せを行って下さい。

レベル1 廃プラスチックを、種類・素材に関係なく「廃プラMIX」として分別！

分別された「廃プラ MIX」は、全てがリサイクルされるわけではありませんが、混合廃棄物で処理するより、リサイクル率は格段にあがります。



分別廃棄時の注意事項（レベル共通）

- ○他の廃棄物を混ぜない。
- ○ごみは土嚢袋から出して廃棄する。
- ○金属や木くず等の異種材質との複合材、及び異種材質が付着した廃棄物は入れない。
- ○液状等の未固化の汚れが付着している廃棄物は入れない。
- ○ビニルクロスは、「廃プラMIX」には入れない。

以上ができない場合、廃プラスチックは再生できず、埋立処理となります。


NG事例

レベル2 （レベル1の分別に加え）「塩ビ管」を分別します！



塩ビ管は、マテリアルリサイクルされる廃プラスチックです。単品分別により、リサイクル率が上がります。

注意 色がグレー以外はリサイクル不可となるケースがあります。リサイクル可能かどうかは、処理委託する処分業者に確認して下さい。

レベル3 （レベル2の分別に加え）「非塩素・軟質プラ」を分別します！

塩素を含まない軟質系廃プラスチック（非塩素軟質プラ）は、固形燃料（RPF）の原料等となり、セメント工場等で熱エネルギーとして利用（熱回収）されます。



非塩素軟質プラ（例）


PPバンド　フレコンバック　ビニール袋

レベル3・5 さらに単品分別を行うと、マテリアルリサイクルとなる品目があり！【注】品目は処分業者に確認して下さい。

レベル4 （レベル3の分別に加え）「非塩素・硬質プラ」を“単品”分別します！

効果No.1



塩素を含まない硬質系廃プラスチック（非塩素硬質プラ）は、プラスチック製品の原料として再利用（マテリアルリサイクル）が可能であり、最も地球に優しい再生方法です！

非塩素硬質プラ（例）


発泡スチロール　CD管等　コードリール

【注】品目は処分業者に確認して下さい。

一般社団法人 日本建設業連合会 JFCC JAPAN FEDERATION OF CONSTRUCTION CONTRACTORS

廃プラスチック 分別のヒント

建設現場における“廃プラスチック”分別計画のヒント

建設現場から発生する廃プラスチック（以下「建設系廃プラ」という。）の分別活動を、リサイクル効果別にレベル設定しました。レベルが「1」→「4」に上がるほど、取組み難易度が上がりますが、リサイクル効果も上がります。建設現場での分別活動計画の参考資料として下さい。

廃プラスチックの現状

現在、世界全体で年間数百万トンもの廃プラスチックが海洋に流出していると推計され、地球規模での環境汚染問題となっています。また東南アジア各国での廃棄物輸入規制により、国内での廃プラスチックの資源循環がより一層求められています。

建設系廃プラの特徴と課題

- ○埃やペンキが付着し汚れているものが多い。
- ○多種多様なプラスチックが使われており、素材ごとの分別が難しい。
- ○以上の特徴から、廃プラスチック再生施設が建設系廃プラの受入を忌避する傾向がある。

分別活動の必要性とメリット

建設系廃プラは、リサイクル処理ルートを有している中間処理会社に処理を委託すればリサイクルされ、そしてそのリサイクル効果は、建設現場での適切な分別により一層高まります。また、中間処理会社によっては、処理料金が下がる可能性もあります。

廃プラスチックのリサイクル等の方法

廃プラスチックのリサイクル等としては、次の①～③の３つの方法があり、建設系廃プラの場合、主に①③の２つの方法で処理されています。

- ①マテリアルリサイクル ･･･ プラスチック製品の原料として再利用。
- ②ケミカルリサイクル ･････ 高炉還元剤、コークス炉化学原料化等として再利用。
- ③熱回収 ･･･････････････ 廃プラスチックを焼却する際に発生する熱エネルギーを回収・利用。

注）廃プラスチックを原料に固形燃料を製造する方法は、“熱回収”に分類されます。

「マテリアルリサイクル・ケミカルリサイクル」のすすめ

建設系廃プラは、熱回収と埋立処分が主な処理方法となっています。しかし、熱回収は最終的に多くの温室効果ガスを排出することから、2050年カーボンニュートラルを目指す上では、マテリアルリサイクル、ケミカルリサイクルを促進することが求められています。

「非塩素」廃プラスチック

廃プラスチックは“塩ビ系”と“非塩ビ系”に分けられます。
“塩ビ”とは、「塩化ビニル樹脂」又は「ポリ塩化ビニル」の略称であり、主な原料は“エチレン”と“塩素”となります。

- 塩 ビ 系 ･･･ 塩ビに含まれる塩素が焼却炉を腐食させ傷めることから、熱回収は原則不可。塩ビ管以外はマテリアルリサイクルも困難。
- 非塩ビ系 ･･･ マテリアルリサイクルと熱回収ともに可能。

なお、当資料では、“非塩ビ系”を「非塩素」と表現しています。

一般社団法人 日本建設業連合会 JFCC JAPAN FEDERATION OF CONSTRUCTION CONTRACTORS

URL:https://www.nikkenren.com/kankyou/recycle/3-9.html

「処分方法」について

1.再資源化	廃プラをプラスチック原料もしくは他の化学原料資源としてリサイクル処理すること
2.マテリアルリサイクル	モノからモノへのリサイクル。廃プラをインゴットやペレットと呼ばれる原料にしたのち、溶かして再び成形し、再び同じ製品もしくは別のプラスチック製品の樹脂材料として再利用すること
3.ケミカルリサイクル	モノを一旦、原料に戻して化学的に変化させ、さらに別のモノ（アンモニア、水素、油などの原料や製品材料）にするリサイクル。なお製鋼副資材（加炭材・フォーミング抑制剤等）に加工され再利用されることも、ケミカルリサイクルに含まれる。 ▶種類の異なる廃プラスチックが混在したり、汚れや異物付着などがあっても、化学処理の工程上問題がなければ再生が可能。
4.再資源化等	廃プラ焼却時に発生する「熱エネルギー」に変えて、これの利活用を行うこと（サーマルリカバリー）
5.高度熱回収	石炭やコークスと同等（6,000～8,000kcal/kg）の発熱量を持ちながら、CO2の排出が低い固形化（RPF）もしくはフィルム状（フラフ）の燃料にすること。
6.燃料化	廃プラを細かく破砕し、セメント会社や製鉄メーカーにおいて石炭・コークス等の代替燃料または補助燃料として使用すること。
7.排熱利用	廃プラ焼却により排出される排熱をエネルギーとして蒸気タービンを回して発電、もしくはハウス栽培や温水プールなどで利用すること

「廃プラデータカード」の構成

①	②	③	
L3	PP-03	名称	養生ネット

④ ▸墜落の恐れがある足場の作業床と建物の隙間などに水平に張って作業者の墜落を防止するネット。
▸主に軽くて引張強度の強いPP樹脂が使われるが、垂直養生ネットには、ポリエステル素材が使用される。

⑤ 廃棄物(樹脂)情報			⑧ 発生情報				⑫ 処分方法						
樹脂区分	⑥ 分類	⑦ 熱区分	工事分類	形状区分	排出区分	⑪ 汚れ	埋立処分	単純焼却	再資源化等			再資源化	
									排熱利用	燃料化	高度熱回収	ケミカル	マテリアル
PP	軟質	熱可塑性	■ 新築	■ 紐状・網状	□ 梱包材・緩衝材	□ 無 ↑	★	★	★	☆	☆	★	☆
PVC			■ 設備	□ 袋　状	□ 端材・余剰材	■ 少 ↓							
			■ 改修	□ シート・フィルム状	□ 仮設材	□ 多							
			■ 土木	□ 板　状	■ 使用済廃材（養生材・容器等）								
			■ 解体	□ 管(筒)状									
			■ その他	□ 成型品									

⑬

No.		発生工事種別(新築・改修・設備)		No.		発生工事種別(新築・改修・設備)	
1	土工事	土工事		22	仕上工事	木工事	
2		杭・山留工事		23		壁仕上げ工事	
3	躯体工事	鉄骨工事		24		床仕上げ工事	
4		床板工事(デッキプレート)		25		石工事	
5		鉄筋工事		26		タイル工事	
6		型枠工事		27		流し台・システムトイレ取付工事	
7		コンクリート工事		28		ガラス工事	
8	外装工事	ACW工事		29		塗装工事	
9		PC工事		30		屋根・樋工事	
10		ガラス工事		31	その他工事	機械駐車場設備工事	
11		シール工事		32		昇降工事	
12		ALC工事		33		塗装工事	
13	耐火工事	耐火ボード工事		34		外構工事	
14		ラス下地工事		35		クリーニング工事	
15		耐火吹き付け工事		36		造園工事	
16	断熱工事	グラスウール貼工事		37	設備工事	電気工事	
17		発泡ウレタン工事		38		衛生工事	
18	仕上工事	防水工事		39		空調工事	
19		左官工事		40	仮設工事	共通仮設工事	●
20		金属工事		41		直接仮設工事	
21		建具工事					

⑭ 

⑮ 現場搬入製品時の荷姿など

⑯ 排出抑制・再資源化等の実施で留意すべき点など

■他の廃棄物が絡まらないようにして「非塩ビ軟質プラ」に廃棄。
【マテリアルリサイクル】▸PP樹脂のものが量的に確保されればリサイクル可能。但し、網状物の専用破砕機が必要。
【ケミカルリサイクル】▸溶融施設、フォーミング抑制剤として利用可。(高額)ケミカルRではプラ素材の分別の必要は無い。
【サーマルリカバリー】▸RPF原材料として利用可。但し、中間処理工程での破砕が条件となる。(破砕が難しく処理困難物とされる)
【埋立処分】▸上記リサイクルが難しければ埋立処分。(概ね15㎝以下の場合)

①分別レベル（L1～L４）の明示：現場で廃プラを最大限L4まで分ける場合の分類

②廃プラ品目No.：樹脂別の通し番号

③名称：プラスチック使用製品産業廃棄物等（以下、プラ系産廃）の名称

④廃プラとなる以前の資材・製品の説明

⑤樹脂区分：どの樹脂製のモノかの明示。
複数種の樹脂の場合もある

⑥軟質・硬質の別：軟質・硬質による現場分別の指標

⑦熱区分：熱によるプラの可塑性区分

⑧工事分類：主にどのような工事から排出されるかの分類指標

⑨形状区分：現場での排出形状による区分

⑩排出区分：<u>どのような用途で使用されたものが廃棄物となったかを示す区分</u>
1）梱包材・緩衝材：
2）端材・余剰材：新築工事からでる本設資材・副資材（バックアップ材など）の端材・余剰材、
3）仮設材：工事現場の安全や効率確保のために、工事期間中一時的に設置されるもの
4）使用済廃材：解体工事からでる本設資材の廃材、及びテープ類、シーリング材、シート類などの副資材（消耗品）

⑪汚れ：汚れの程度の指標。処分方法の行先に影響。

⑫処分方法：プラ新法に基づいた廃プラの処理分類
➡<u>★は「一般的に受入可能」、☆は「条件付きで受け入れ可能」を表す</u>。

⑬工事種別：<u>主な工事種別から発生する廃プラの明示</u>。

⑭写真：該当の廃プラの写真。

⑮現場搬入製品時の荷姿：廃プラになる前の製品時（施工前）の写真

⑯排出抑制・再資源化等の実施で留意すべき点など：マテリアルR・ケミカルR・サーマルRの各ルートに搬出時の注意事項を明示（⑫の説明箇所）

プラスチックの種類

プラスチックの主な種類

No.	記号	名称	用途・特徴
1	PP	ポリプロプレン	軟質フィルムやシート、水道管、ガス管
2	PE	ポロエチレン	繊維、不織布、硬質シート、硬質部品、粘着テープ、硬質発泡体、ラップやフィルム、食品容器、農業用フィルム　といったシート状のものから、バケツや洗面器といったシンプルな雑貨類、灯油缶、土木用シートからサンダルに至るまで
3	PS	ポリスチレン	発泡スチロール、
4	PA	ポリアミド	合成繊維（糸）、子機器のパーツ、釣り糸やギターの弦、歯ブラシ、食品用フィルム
5	PET	ポロエチレンテレフタレート	ペットボトル、卵入れ、繊維、フィルム
6	PC	ポリカーボネート	戦闘機などのキャノピーや、自動車などのライトカバー、オートバイのヘルメット プラスチック素材の中で最高度の耐衝撃性を持つ
7	PU	ポリウレタン	ゴムのように柔らかく抗張力（引張り強度）や耐摩耗性、弾性、耐油性に優れている
8	ABS	アクリロニトリル ブタジエン スチレン	ノートパソコンやプリンター、洗濯機に冷蔵庫、テレビ、カーオーディオ、カーナビ、旅行用のキャリーカート、建築の外装 耐衝撃性や高い剛性を持ち、加工も容易で、表面も光沢で美しい仕上がりが可能
9	FRP	繊維強化プラスチック	橋梁、作為、床板、吸音材、消音材
10	合成ゴム	CR:クロロプレンゴムなど	タイヤ、耐油、耐熱性の特殊ゴム
11	PVC	ポリ塩化ビニル	・パイプ、雨どい、カーポート、ビニールシート、フイルム、金属のコーテイング ・軟質PVCと、硬質PVCの3種類
12	PMMA	メタクリル樹脂 （アクリル）	自動車のランプレンズや電飾看板のカバー（透明度高い）

目　次

No.	樹　脂	番				号	名　　称	汚れ具合・付着物・容姿	廃プラ分別のヒント（レベル）
1	PP	0	1				PPバンド		L3
2	PP	0	2				PPロープ		L3
3	PP	0	3				養生ネット	主に水平ネット	L3
4	PP	0	4	－		1	フレコンバック	汚れなし	L3
5	PP	0	4	－		2	フレコンバック	汚れ少ない	L1
6	PP	0	4	－		3	フレコンバック	酷い汚れ	L1
7	PP	0	4	－		4	フレコンバック	異物混入	L1
8	PP	0	5	－		1	土嚢袋	汚れなし	L3
9	PP	0	5	－		2	土嚢袋	汚れ少ない	L3
10	PP	0	5	－		3	土嚢袋	酷い汚れ	L1
11	PP	0	6	－		1	プラダンボール	汚れ・養生テープ付着なし	L3
12	PP	0	6	－		2	プラダンボール	汚れ・養生テープ付着少ない	L3
13	PP	0	6	－		3	プラダンボール	汚れ・養生テープ付着多い	L1
14	PP	0	7				釘打ち機用釘ベルト		L3
15	PP	0	8				打継用の止めクシ		L4
16	PP	0	9				塩ビ管接着用の筆		L4
17	PP	1	0	－		1	シーリング容器	前田製作所製造	L4
18	PP	1	0	－		2	シーリング容器	前田製作所製造以外のもの	L4
19	PE	0	1				PEバンド		L3
20	PE	0	2				電線被覆（非塩ビ）		L3
21	PE	0	3				トラロープ		L3
22	PE	0	4				ゴルフネット		L3
23	PE	0	5	－		1	ポリ袋	汚れ少ない	L3
24	PE	0	5	－		2	ポリ袋	酷い汚れ	L1
25	PE	0	6	－		1	ガラ袋	汚れ少ない	L3
26	PE	0	6	－		2	ガラ袋	酷い汚れ	L1
27	PE	0	7				肥料袋		L3
28	PE	0	8	－		1	ポリエチレンシート	汚れ少ない	L3
29	PE	0	8	－		2	ポリエチレンシート	酷い汚れ	L1
30	PE	0	9	－		1	発泡ポリエチレンシート	汚れなし	L3
31	PE	0	9	－		2	発泡ポリエチレンシート	汚れあり	L1
32	PE	1	0	－		1	養生テープ	残材	L3
33	PE	1	0	－		2	養生テープ	使用済材	L3
34	PE	1	1				防炎シート		L3
35	PE	1	2				止水板の養生材		L3

No.	樹　脂	番				号	名　　称	汚れ具合・付着物・容姿	廃プラ分別のヒント（レベル）
36	PE	1	3				エアキャップ		L3
37	PE	1	4				カラーコーン・ベット（硬質）		L1
38	PE	1	5	－		1	コルゲート管	汚れなし	L4
39	PE	1	5	－		2	コルゲート管	汚れ少ない	L4
40	PE	1	5	－		3	コルゲート管	酷い汚れ	L1
41	PE	1	6	－		1	エフレックス管（FEP管）	汚れ少ない	L4
42	PE	1	6	－		2	エフレックス管（FEP管）	泥付着あり	L4/L1
43	PE	1	7	－		1	スパイラル管	汚れ少ない	L4
44	PE	1	7	－		2	スパイラル管	酷い汚れ	L1
45	PE	1	8				コルゲートチューブ		L4
46	PE	1	9				架橋ポリエチレン管（PEX）		L4
47	PE	2	0				ポリエチレン管		L4
48	PE	2	1				ポリエチレン二層管		L4
49	PE	2	2				ドレン管		L4
50	PE	2	3				発泡ポリエチレン管		L3
51	PE	2	4				給湯保温チューブ		L3
52	PE	2	5				ガス管保護カバー		L3
53	PE	2	6				ポリエチレン製ガス管		L4
54	PE	2	7	－		1	シール材カートリッジ	中身なし	L4
55	PE	2	7	－		2	シール材カートリッジ	中身固化	L1
56	PE	2	7	－		3	シール材カートリッジ	異物付着	L1
57	PE	2	8				養生カバー		L3
58	PE	2	9				ポリエチレンフォーム		L3
59	PE	3	0				マットレス		L3
60	PE	3	1				スプリングマットレス		L3
61	PE	3	2				換気扇枠		L4
62	PE	3	3				配筋バンド		L4
63	PE	3	4				ペール缶フタ		L3
64	PE	3	5				トラップフタ		L4
65	PE	3	6	－		1	インサート	金属あり	混廃
66	PE	3	6	－		2	インサート	金属なし	L4
67	PE	3	7	－		1	Pコン	金属あり	混廃
68	PE	3	7	－		2	Pコン	金属なし	L4
69	PE	3	8				硬質プラスチック容器		L4
70	PE	3	9				ポリタンク		L4

目　次

No.	樹　脂	番			号	名　　称	汚れ具合・付着物・容姿	廃プラ分別のヒント（レベル）
71	PE	4	0			墨の容器		L4
72	PE	4	1			フネ		L4/L1
73	PE	4	2			道具箱のフタ		L4
74	PE	4	3			カラーコーン（非塩ビ）		L4
75	PE	4	4			カラーコーンバー（非塩ビ）		L4
76	PE	4	5			プラバケツ（非塩ビ）		L4
77	PE	4	6			プラスチック囲い（非塩ビ）		L4
78	PP・PE	0	1	－	1	ブルーシート	汚れなし	L3
79	PP・PE	0	1	－	2	ブルーシート	汚れ少ない	L3
80	PP・PE	0	1	－	3	ブルーシート	酷い汚れ	L3
81	PP・PE	0	1	－	4	ブルーシート	異物付着	L3
82	PP・PE	0	1	－	5	ブルーシート	異物混入	L3
83	PP・PE	0	2	－	1	養生シート（非塩ビ）	汚れなし	L3
84	PP・PE	0	2	－	2	養生シート（非塩ビ）	汚れ少ない	L3
85	PP・PE	0	2	－	3	養生シート（非塩ビ）	酷い汚れ・異物	L3
86	PP・PE	0	3			梱包フィルム	汚れ少ない	
87	PP・PE	0	4	－	1	防草シート(非塩ビ)	汚れなし	L3
88	PP・PE	0	4	－	2	防草シート(非塩ビ)	汚れ少ない	L3
89	PP・PE	0	4	－	3	防草シート(非塩ビ)	酷い汚れ	L3
90	PP・PE	0	5			安全看板（軟質）（非塩ビ）		L3
91	PP・PE	0	6	－	1	安全看板（硬質）（非塩ビ）	汚れなし	L4
92	PP・PE	0	6	－	2	安全看板（硬質）（非塩ビ）	汚れあり	L4
93	PP・PE	0	7			荷札		L3
94	PP・PE	0	8			NFボード		L4
95	PP・PE	0	9	－	1	CD管	汚れなし	L4
96	PP・PE	0	9	－	2	CD管	酷い汚れ	L4
97	PP・PE	1	0			PF管		L4
98	PP・PE	1	1			フレキシブルホース		L4
99	PP・PE	1	2			プラかご		L4
100	PP・PE	1	3	－	1	スペーサー（ドーナツ型）		L4
101	PP・PE	1	3	－	2	スペーサー（ブロック型）		L4
102	PP・PE	1	3	－	3	スペーサー（タワー型）		L4
103	PP・PE	1	4			インシュロック		L3
104	PP・PE	1	5			スプレー缶のキャップ		L4
105	PP・PE	1	6			ポリ箱		L4
106	PP・PE	1	7			ちりとり		L4
107	PP・PE	1	8			コーナービート（左官コーナー）		L4
108	PP・PE	1	9			プラスチックバケツ		L4
109	PP・PE・ABS	2	0			パレット		L4
110	PP・PE	2	1			コン止めキャップ（非塩ビ）		L4
111	PP・PE	2	2			ビニル製ブラシ（非塩ビ）		L4
112	PP・PE	2	3			プラ系OAフロア（非塩ビ）		L4
113	PS	0	1	－	1	発泡スチロール		L4
114	PS	0	1	－	2	発泡スチロール	汚れあり	L4
115	PS	0	1	－	3	発泡スチロール	異物付着	L4
116	PS	0	2	－	1	ポリスチレンフォーム	新築端材	L4
117	PS	0	2	－	2	ポリスチレンフォーム	汚れあり	L4
118	PS	0	2	－	3	ポリスチレンフォーム	異物付着	L4
119	PS	0	3	－	1	廻り縁(非塩ビ)	新築端材	L4
120	PS	0	3	－	2	廻り縁(非塩ビ)	改修・解体	L4
121	PS	0	4	－	1	面木	汚れなし	L4
122	PS	0	4	－	2	面木	異物付着	L4
123	PS	0	5	－	1	目地棒	異物付着なし	L4
124	PS	0	5	－	2	目地棒	異物付着あり	L4
125	PA	0	1			ビニール結束紐		L3
126	PA	0	2			水糸		L3
127	PA	0	3			安全ネット		L3
128	PA	0	4			漁網		L3
129	PA	0	5			レインコート		L3
130	PA	0	6	－	1	人工芝（非塩ビ）	汚れ少ない	L3
131	PA	0	6	－	2	人工芝（非塩ビ）	土付着多い	L3
132	PA・PEs	0	7			耐圧ホース（繊維補強ホース）		L1
133	PET	0	1			PETバンド		L3
134	PET	0	2			PETフィルム		L3
135	PET	0	3			PETケース		L3
136	Pes	0	1			養生ネット（非塩ビ）		L3
137	Pes	0	2			水回りマット		L3
138	Pes	0	3			化学布団、毛布		L3
139	Pes	0	4			サニーホース（非塩ビ）	樹脂製送排水ホース	L3
140	PC	0	1			透明パイプ		L3

目　次

No.	樹 脂	番			号	名　称	汚れ具合・付着物・容姿	廃プラ分別のヒント（レベル）
141	PC	0	2			透明板（非塩ビ）		L3
142	PC	0	3			波板（非塩ビ）（PC）		L3
143	PC	0	4			ヘルメット		L3
144	PU	0	1			止水用目地（ウルトラシール）		L3
145	PU	0	2			スパイラルホース（PU製）		L3
146	PU	0	3			ポリウレタンゴム製品		L3
147	PU	0	4			発泡ウレタン		L3
148	PU	0	5			スポンジ		L3
149	PU	0	6			バックアップ材（目地調整材）		L3
150	PU	0	7	－	1	バッカー（シール用バックアップ材）	汚れなし	L3
151	PU	0	7	－	2	バッカー（シール用バックアップ材）	酷い汚れ	L3
152	PU	0	8			保温管		L3
153	PU	0	9			緩衝マット（ウレタンマット）		L3
154	PU	1	0			バラ緩衝材		L3
155	PU	1	1			ウレタン成形版		L3
156	ABS	0	1			透明パイプ		L4
157	ABS	0	2	－	1	目地棒	異物付着なし	L4
158	ABS	0	2	－	2	目地棒	異物付着あり	L4
159	ABS	0	3			便座		L4
160	ABS	0	4			雨どい（横樋）		L4
161	ABS	0	5			電線ボビン（非塩ビ）		L4
162	FRP	0	1			FRP		L1
163	FRP	0	2			風呂おけ		L1
164	FRP	0	3			タンク		L1
165	合成ゴム	0	1			ラバーマット		L1
166	合成ゴム	0	2			ゴムマット		L1
167	合成ゴム	0	3	－	1	防水シート	汚れなし	L1
168	合成ゴム	0	3	－	2	防止シート	汚れあり	L1
169	合成ゴム	0	4	－	1	タイルカーペット（非塩ビ）	汚れ少ない	L1
170	合成ゴム	0	4	－	2	タイルカーペット（非塩ビ）	端材	L1
171	合成ゴム	0	4	－	3	タイルカーペット（非塩ビ）	酷い汚れ	L1
172	合成ゴム	0	5			ガス用ゴム管		L1
173	合成ゴム	0	6			高圧油圧ホース		L1
174	合成ゴム	0	7			スパイラルホース		L1
175	合成ゴム	0	8			防舷材		L1

No.	樹 脂	番			号	名　称	汚れ具合・付着物・容姿	廃プラ分別のヒント（レベル）
176	合成ゴム	0	9			駐車用緩衝保護材		L1
177	合成ゴム	1	0			コーンヘッド（軟質）		L1
178	合成ゴム	1	1			ゴム手袋（合成ゴム）		L1
179	合成ゴム	1	2			ゴム手袋（天然ゴム）		混廃
180	合成ゴム	1	3			コンベアベルト		L1
181	合成ゴム	1	4			ゴムキャタピラ		L1
182	合成ゴム	1	5	－	1	タイヤ	ホイールなし	L1
183	合成ゴム	1	5	－	2	タイヤ	ホイール付き	L1
184	合成ゴム	1	5	－	3	タイヤ	泥付き	L1
185	廃油固化	0	1			アスファルトルーフィング	使用済材	L1
186	廃油固化	0	2			廃油固化プラ	プラ容器あり	L1
187	廃油固化	0	3			廃油固化プラ	プラ容器なし	L1
188	PVC	0	1			ワイヤー被覆		L1
189	PVC	0	2			電線被覆（塩ビ）		L1
190	PVC	0	3			ゴルフネット（塩ビ）		L1
191	PVC	0	4			養生ネット（塩ビ）		L3
192	PVC	0	5			ビニールテープ		L1
193	PVC	0	6			ガラス養生フィルム		L1
194	PVC	0	7			塩ビクロス		L1
195	PVC	0	8	－	1	養生シート（塩ビ）	汚れ少ない	L1
196	PVC	0	8	－	2	養生シート（塩ビ）	酷い汚れ、異物付着	L1
197	PVC	0	9	－	1	防水シート（塩ビ）	汚れなし	L1
198	PVC	0	9	－	2	防水シート（塩ビ）	汚れあり	L1
199	PVC	1	0			防炎シート（塩ビ）		L1
200	PVC	1	1			防音シート		L1
201	PVC	1	2	－	1	人工芝（塩ビ）	異物少ない	L1
202	PVC	1	2	－	2	人工芝（塩ビ）	異物多い	L1
203	PVC	1	3	－	1	防草シート（塩ビ）	汚れ・異物少ない	L1
204	PVC	1	3	－	2	防草シート（塩ビ）	汚れ・異物多い	L1
205	PVC	1	4			シート床材（非塩ビ）		L1
206	PVC	1	5			ジュウタン・カーペット（塩ビ）		L1
207	PVC	1	6			フロアマット（塩ビ）		L1
208	PVC	1	7			光反射安全衣		L1
209	PVC	1	8			安全看板（塩ビ）（軟質）		L1
210	PVC	1	9			安全看板（塩ビ）（硬質）		L1

目　次

No.	樹　脂	番			号	名　称	汚れ具合・付着物・容姿	廃プラ分別のヒント（レベル）
211	PVC	2	0	－	1	タイルカーペット（塩ビ）	汚れ少ない	L1
212	PVC	2	0	－	2	タイルカーペット（塩ビ）	形状不定形	L1
213	PVC	2	0	－	3	タイルカーペット（塩ビ）	酷い汚れ	L1
214	PVC	2	1			カラーコーン・ベット（塩ビ）（硬質）		L1
215	PVC	2	2	－	1	ビニール巾木（軟質）	汚れ少ない	L1
216	PVC	2	2	－	2	ビニール巾木（軟質）	異物付着あり	L1
217	PVC	2	3	－	1	ビニール巾木（硬質）	汚れ少ない	L1
218	PVC	2	3	－	2	ビニール巾木（硬質）	異物付着あり	L1
219	PVC	2	4	－	1	波板（塩ビ）		L1
220	PVC	2	4	－	2	波板（塩ビ）（ガラス繊維入り）		L1
221	PVC	2	5			フロアタイル		L1
222	PVC	2	6	－	1	Pタイル	汚れなし	L1
223	PVC	2	6	－	2	Pタイル	汚れあり	L1
224	PVC	2	6	－	3	Pタイル	アスベスト含有	L1
225	PVC	2	7			PFD管		L1
226	PVC	2	8			フレキシブルホース（塩ビ）		L1
227	PVC	2	9			ビニールホース		L1
228	PVC	3	0			サニーホース（塩ビ）（樹脂製送排水ホース）		L1
229	PVC	3	1			耐圧ホース（塩ビ）（繊維補強ホース）		L1
230	PVC	3	2			サクションホース		L1
231	PVC	3	3			PVCスリーブ		L1
232	PVC	3	4	－	1	塩ビ管	汚れなし	L2
233	PVC	3	4	－	2	塩ビ管	汚れ少ない	L2
234	PVC	3	4	－	3	塩ビ管	酷い汚れ	L1
235	PVC	3	4	－	4	塩ビ管	異物混入	L1
236	PVC	3	4	－	5	塩ビ管	異物付着（1）　金属付着	L1
237	PVC	3	4	－	6	塩ビ管	異物付着（2）	L1
238	PVC	3	4	－	7	塩ビ管	テープ付着	L1
239	PVC	3	4	－	8	塩ビ管	カラー管	L1/L2
240	PVC	3	4	－	9	塩ビ管	汚物混入・付着管	—
241	PVC	3	4	－	10	塩ビ管（エルボ部分）		L1/L2
242	PVC	3	5			耐火二層管（トミジ管）		L1
243	PVC	3	6			VE管（硬質ビニル電線管）		L1
244	PVC	3	7			エスロン管		L1
245	PVC	3	8			グリース注入管		L1

No.	樹　脂	番			号	名　称	汚れ具合・付着物・容姿	廃プラ分別のヒント（レベル）
246	PVC	3	9			パイプレン		L1
247	PVC	4	0			ガス管		L1
248	PVC	4	1			雨樋（縦樋）		L1
249	PVC	4	2			クランプカバー		L1
250	PVC	4	3			充填剤（クーリングタワー）		L1
251	PVC	4	4			階段滑り止め		L1
252	PVC	4	5			チューブ容器		L1
253	PVC	4	6			ゴム手袋（塩ビ）		L1
254	PVC	4	7			アコーディオンカーテン		L1
255	PVC	4	8			配線カバー		L1
256	PVC	4	9			鉄筋キャップ		L1
257	PVC	5	0			免振スリット		L1
258	PVC	5	1			ビニル巾木		L1
259	PVC	5	2			コーナービート（左官コーナー）		L1
260	PVC	5	3			塩ビ管のキャップ		L1
261	PVC	5	4			廻り縁（塩ビ）		L1
262	PVC	5	5			カラーコーン（塩ビ）		L1
263	PVC	5	6			カラーコーンバー（塩ビ）		L1
264	PVC	5	7			コン止めキャップ（塩ビ）		L1
265	PVC	5	8			サッシ建材		L1
266	PVC	5	9			ドレン管カバー		L1
267	PVC	6	0			ビニル製ブラシ		L1
268	PVC	6	1			電線ボビン（非塩ビ）		L1
269	PVC	6	2			プラスチック囲い		L1
270	PVC	6	3			OAフロア（塩ビ）		L1
271	PVC	6	4	－	1	目地棒（塩ビ）		L1
272	PVC	6	4	－	2	目地棒（塩ビ）	異物付着	L1
273	PVC	6	5			水切りスノコ		L1